



2025 年4月 14 日

各位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 杉山 悠
(コード番号:7707 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役付 小倉 武治
(TEL 047-303-4800 <https://www.pss.co.jp/>)

連結子会社によるソフトウェア不正使用に関するお知らせ

このたび、当社連結子会社のエヌピーエス株式会社(以下、「NPS」)において、正規ライセンスを有しないソフトウェアの業務利用(以下、本件不正使用)が判明いたしましたので、以下のとおりお知らせ申し上げます。

このような事態が発生しましたことは誠に遺憾であり、ステークホルダーの皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしますことをお詫び申し上げます。

記

1. 本件不正使用の概要

NPS において、従業員並びに元従業員各1名がネットオークションを通じて入手した正規ライセンスを伴わないソフトウェアを、2017 年8月から 2025 年3月まで業務に利用していた事実を確認いたしました。

本件不正使用は、NPS からの報告を受け、当社にて事実確認を行った結果、判明したものです。

2. 連結業績に与える影響について

現在、本件不正使用ソフトウェア著作権者側と損害賠償に関する協議を進めております。現時点における損害賠償額は約 54 百万円となる可能性があり、当該金額は 2025 年 6 月期第4四半期において特別損失として計上される見込みです。

今後、金額が確定次第、適時開示いたします。

3. 再発防止に向けた取り組みについて

本件不正使用を行った当該従業員及び管理監督責任者である NPS 社長に対する厳正な措置を検討しております。

また、当社(親会社)代表取締役社長においても、グループ全体のガバナンス責任を重く受け止め、責任の明確化に努めて参ります。

当社グループは、今回の事態を厳粛に受け止め、再発防止に向けて、ソフトウェアライセンス管理体制の見直しやコンプライアンス教育の強化、内部監査体制の拡充など一層のガバナンス強化に努め、ステークホルダーの皆様からの信頼回復に努めてまいります。

以上